

平成31年3月19日公表

## 平成29年 漁業産出額

— 平成29年漁業産出額は、1兆5,755億円、前年に比べ1.0%増加 —

### 【統計結果の概要】

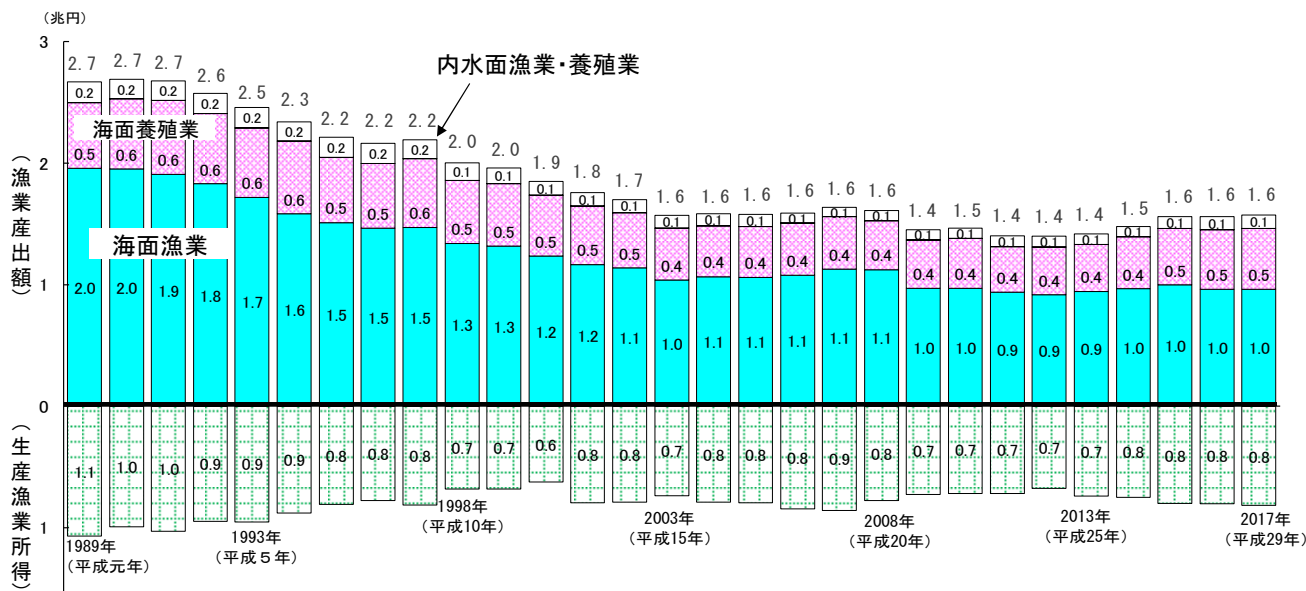
1 漁業産出額は、海洋環境の変動等の影響から資源量が減少する中で、漁業者の減少・高齢化、漁船の高船齢化等に伴う生産体制のせい弱体化や、国民の「魚離れ」の進行等を主たる要因として、平成24年まで長期的に減少してきたが、平成25年以降は消費者ニーズの高い養殖魚種の生産の進展等により増加に転じてきた。

平成29年は、海面養殖業及び内水面養殖業の需要が堅調なことから、前年に比べて、156億円増加し、1兆5,755億円（対前年増減率1.0%増加）となった。

2 生産漁業所得は、海面漁業産出額の減少等により、平成24年まで長期的に減少してきたが、平成25年以降は5年連続で増加した。

平成29年は、前年に比べて145億円増加し、8,154億円（同1.8%増加）となった。

図1 漁業産出額及び生産漁業所得の推移（全国）



注： 生産漁業所得は、①昭和35年から平成14年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得及び経常補助金を含まない、②平成15年から17年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得を含むが経常補助金を含まない等の違いがあることから、経年比較等の時系列分析をする際には留意されたい。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou\\_seigaku/index.html#y1](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou_seigaku/index.html#y1) 】

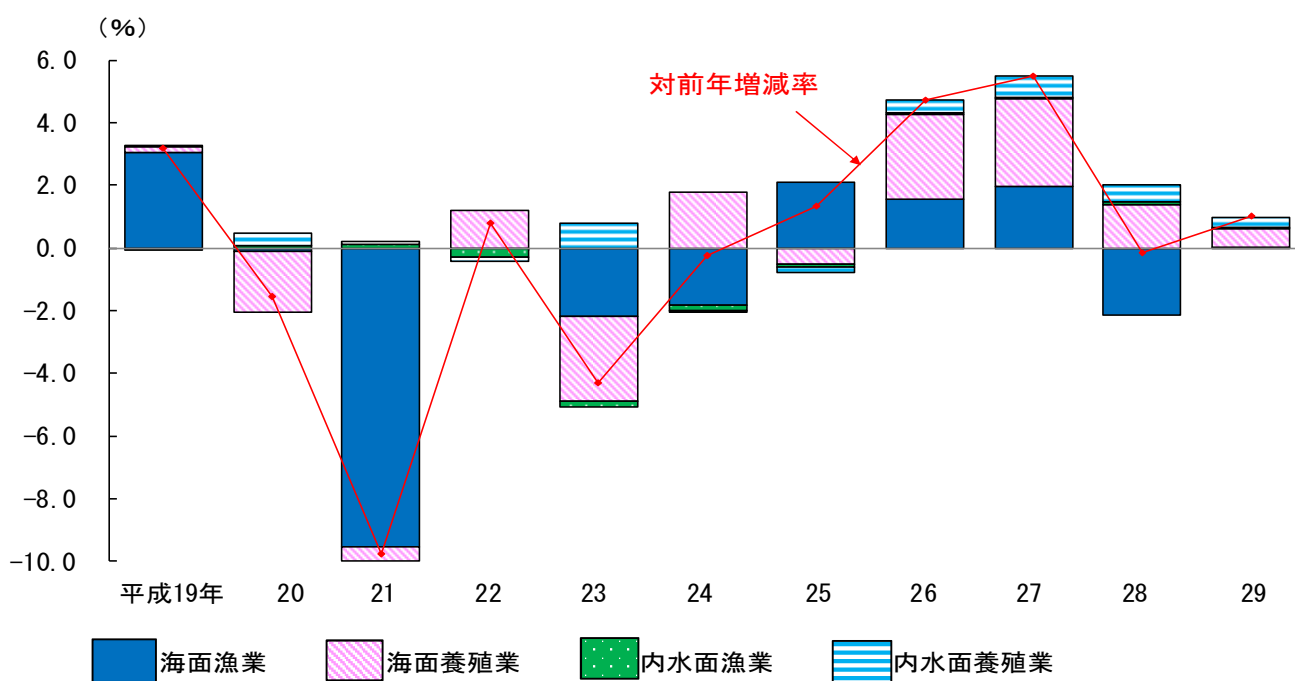
表1 漁業産出額（全国）

区 分	平成28年	29		対前年 増減率
		実数	構成割合	
	億円	億円	%	%
漁業産出額計	15,599	15,755	100.0	1.0
海面漁業	9,620	9,628	61.1	0.1
海面養殖業	4,887	4,979	31.6	1.9
内水面漁業	198	198	1.3	0.4
内水面養殖業	894	949	6.0	6.2
生産漁業所得	8,009	8,154	-	1.8

注:本表の構成割合、対前年増減率は、統計表（10～16ページ）の表章単位で計算したものである。

- 平成29年漁業産出額の公表から、中間生産物である「種苗」を漁業産出額から除外し、種苗生産額として参考表章することとした。  
 これに伴い、漁業産出額及び生産漁業所得については、昭和35年まで遡及して推計した。  
 なお、(参考)種苗生産額は、総括表（年次別）統計表（10～11ページ）に掲載している。

図2 漁業産出額の対前年増減率と区分別寄与度の推移



- ◎ 統計結果の利活用  
 水産業諸施策全般、国民経済計算、産業連関表、県民経済計算の資料等に利用

## 【統計結果】

### 1 海面漁業

海面漁業の産出額は、長期的には、海洋環境の変動等の影響を受けて、まいわし等の漁獲量が減少したことにより、平成24年まで減少傾向で推移してきたが、その後は、日本周辺海域において急増する外国漁船との競合等により漁獲量が減少したさんま、するめいか等の魚価が上昇していること、まいわしの資源量の増加に伴い漁獲量が増加していること等から、9千億円台で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ7億円増加し、9,628億円（同0.1%増加）となった。

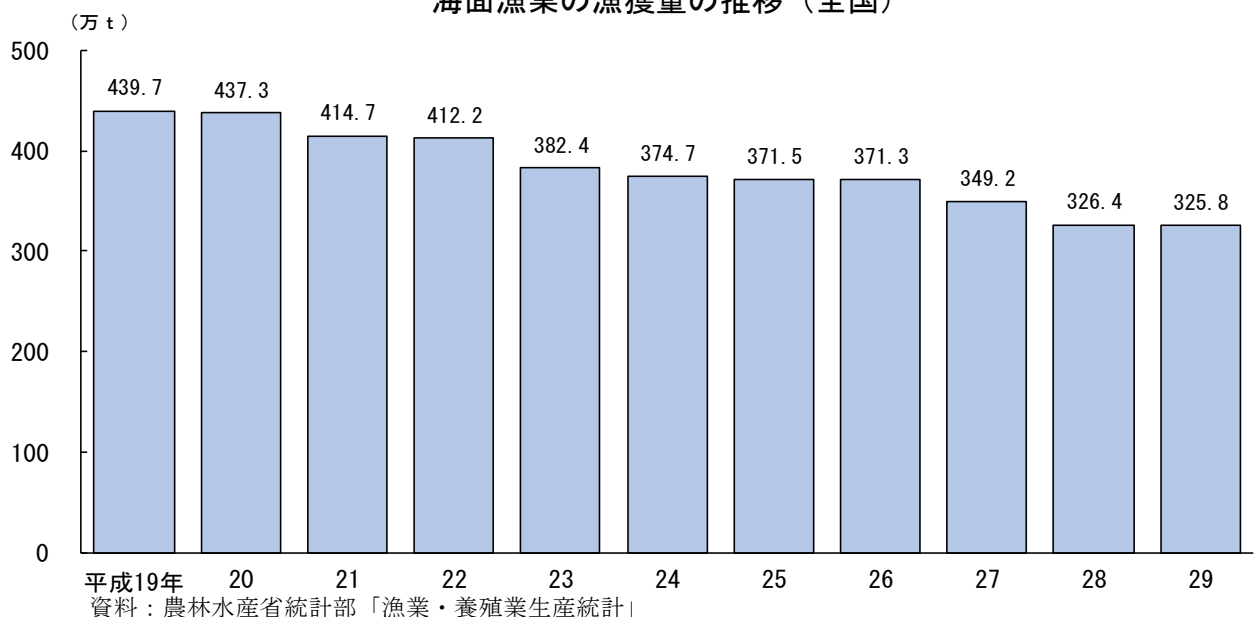
この要因としては、さけ・ます類について、さけの回帰率の低下により漁獲量が減少し、魚価が高騰したことや、消費者の健康志向や食の簡便化により水産缶詰の種類が増加する中、資源量が回復してきたさば類、いわし類でオイル漬缶詰等、食の多様化にも対応した商品開発が進んだこと等が寄与したものと考えられる。

表2 海面漁業の産出額の推移（全国）

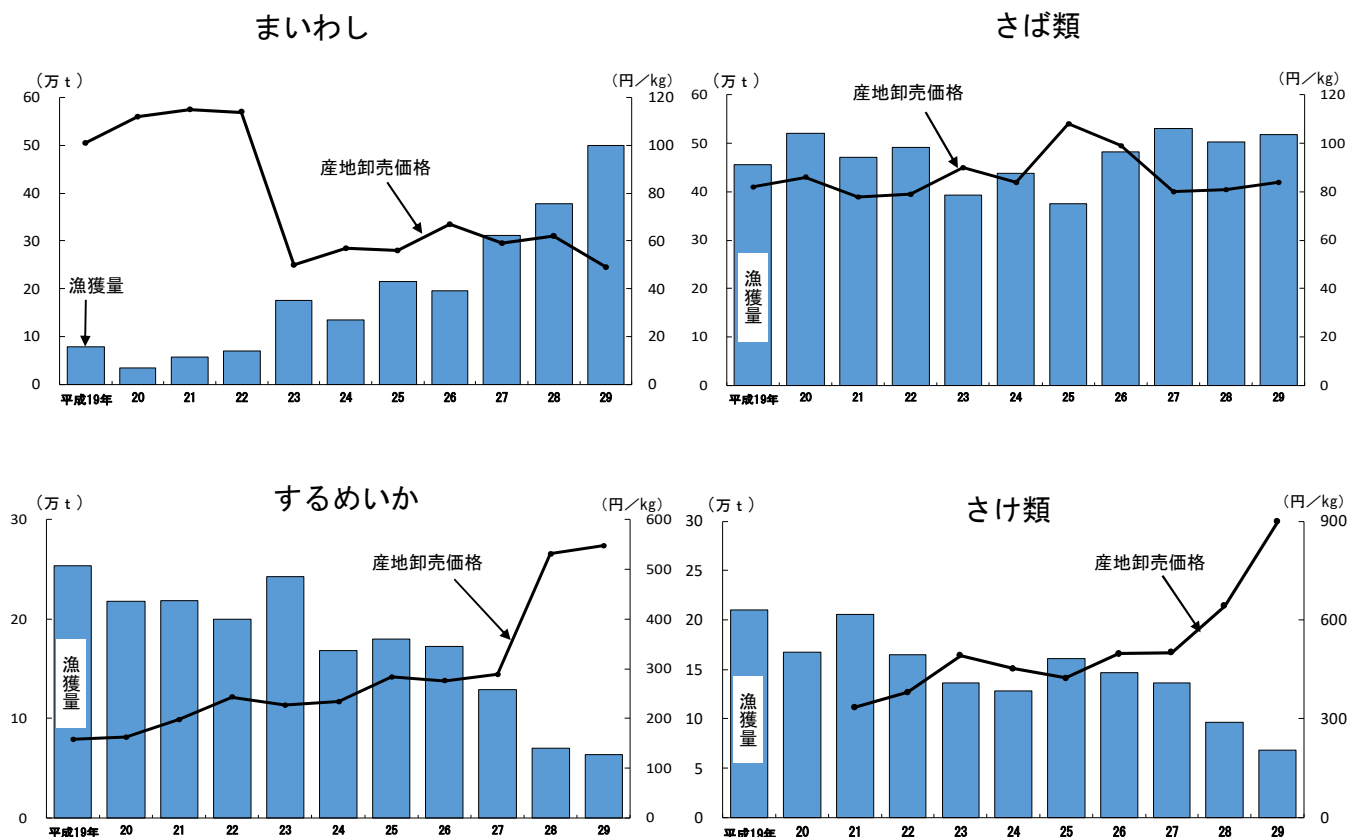
区 分	平成25年	26	27	28	29	
					実数	対前年増減率
	億円	億円	億円	億円	億円	%
海 面 漁 業	9,439	9,663	9,957	9,620	9,628	0.1
うちまぐろ類	1,078	1,167	1,324	1,167	1,225	5.0
かつお類	724	609	666	645	691	7.1
さけ・ます類	722	726	723	668	694	3.8
いわし類	548	593	647	650	667	2.7
さば類	403	481	451	435	450	3.4
ほたてがい	613	621	584	632	597	△ 5.6
い か 類	775	716	654	663	645	△ 2.7

### 【関連データ】

海面漁業の漁獲量の推移（全国）



## まいわし、さば類、するめいか、さけ類の漁獲量と価格の推移（全国）



資料：農林水産省統計部「漁業・養殖業生産統計」、水産庁「産地水産物流通調査」

注：1 平成19～20年の「さけ類」は産地水産物流通調査（年間調査）が休止年である。

2 産地水産物流通調査は、平成19～21年は42漁港、22～29年は48漁港の平均価格である（以下同じ。）。

3 平成21年以前の産地水産物流通調査は、農林水産省統計部の調査である（以下同じ。）。

## 2 海面養殖業

海面養殖業の産出額は、長期的には、のり類等の収穫量で減少傾向が続く中、平成23年には東日本大震災の影響により4千億円を下回ったものの、その後は、くろまぐろの養殖技術が確立したことにより大手水産会社や総合商社等の参入が進み、生産量が増加したこと等から、増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ92億円増加し、4,979億円（同1.9%増加）となった。

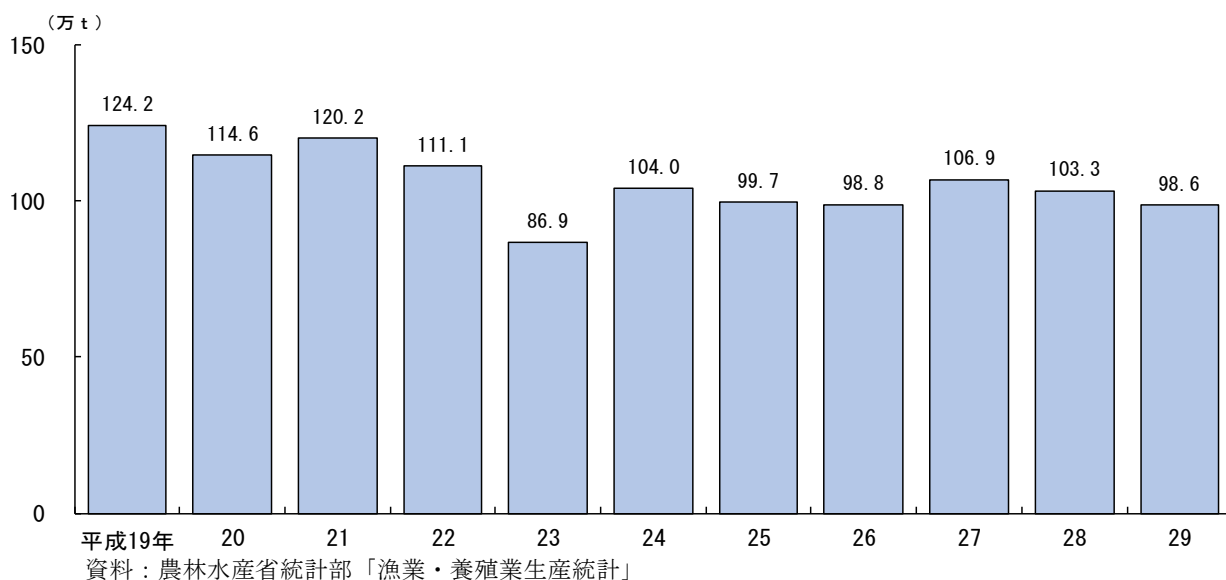
この要因としては、夏場の高水温や2年連続での台風被害等により、ほたてがいの収穫量が大幅に減少し、産出額が減少したものの、原料原産地表示制度により、コンビニエンスストア、スーパーマーケット等で販売されるおにぎりに国産のりが使用されるようになり、価格が上昇したことや、「みやぎサーモン」が地理的表示保護制度に登録され、価格が上昇したこと等が寄与したものと考えられる。

表3 海面養殖業の産出額の推移（全国）

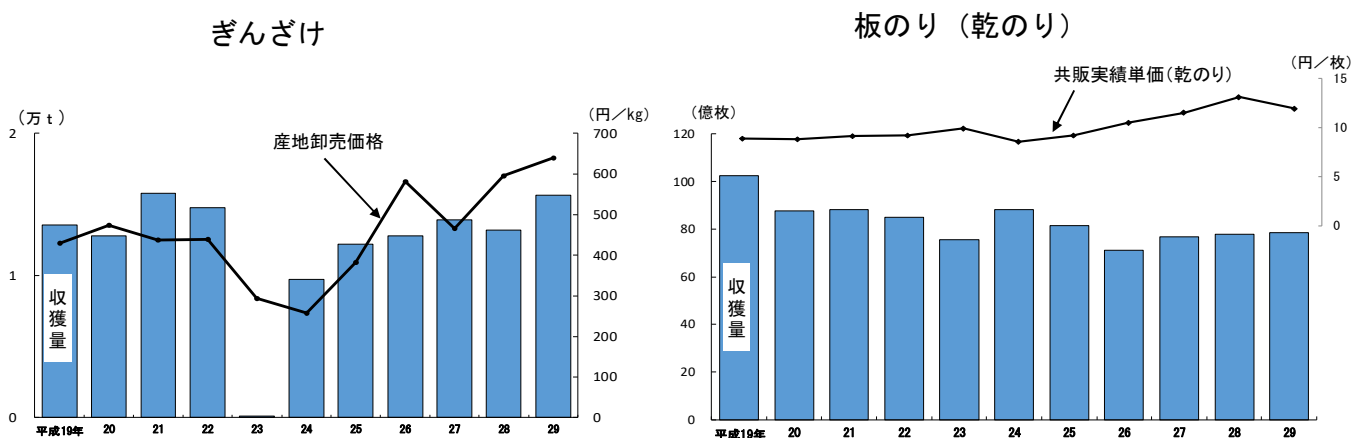
区 分	平成25年	26	27	28	29	
					実数	対前年増減率
	億円	億円	億円	億円	億円	%
海面養殖業	3,882	4,259	4,673	4,887	4,979	1.9
うちぎんざけ	48	75	67	75	102	37.5
ぶり類	1,115	1,193	1,201	1,177	1,192	1.3
くろまぐろ	293	420	441	405	445	10.0
ほたてがい	323	412	608	624	457	△ 26.8
のり類	724	728	851	1,002	1,167	16.4

【関連データ】

海面養殖業の収穫量の推移（全国）



ぎんざけ、のりの収穫量と価格の推移（全国）



資料：農林水産省統計部「漁業・養殖業生産統計」、水産庁「産地水産物流通調査」、全国漁連のり事業推進協議会調べ

注：乾のりの共販実績単価は、当年11月～翌年5月における乾のり全国共販漁連・漁協の共販金額を落札枚数で除したものである。

### 3 内水面養殖業

内水面養殖業の産出額は、長期的には、養殖魚種全般で収穫量が減少傾向にあるものの、近年はうなぎの堅調な需要に支えられて、増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ56億円増加し、949億円（同6.2%増加）となった。

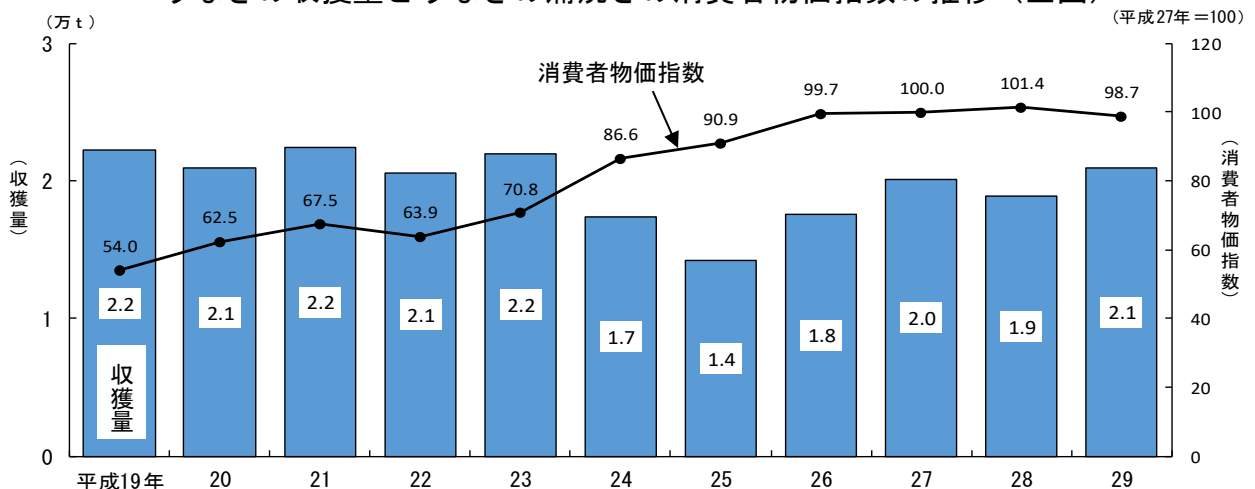
この要因としては、平成27年にうなぎ養殖業が許可制に移行する中で、シラスウナギが国内で安定的に採捕され、上限に近い数量まで池入れされたことにより、国産うなぎの生産量が回復したことが寄与したものと考えられる。

表4 内水面養殖業の産出額の推移（全国）

区 分	平成25年	26	27	28	29	
					実数	対前年増減率
	億円	億円	億円	億円	億円	%
内水面養殖業	650	710	809	894	949	6.2
うちうなぎ	468	497	581	650	697	7.2

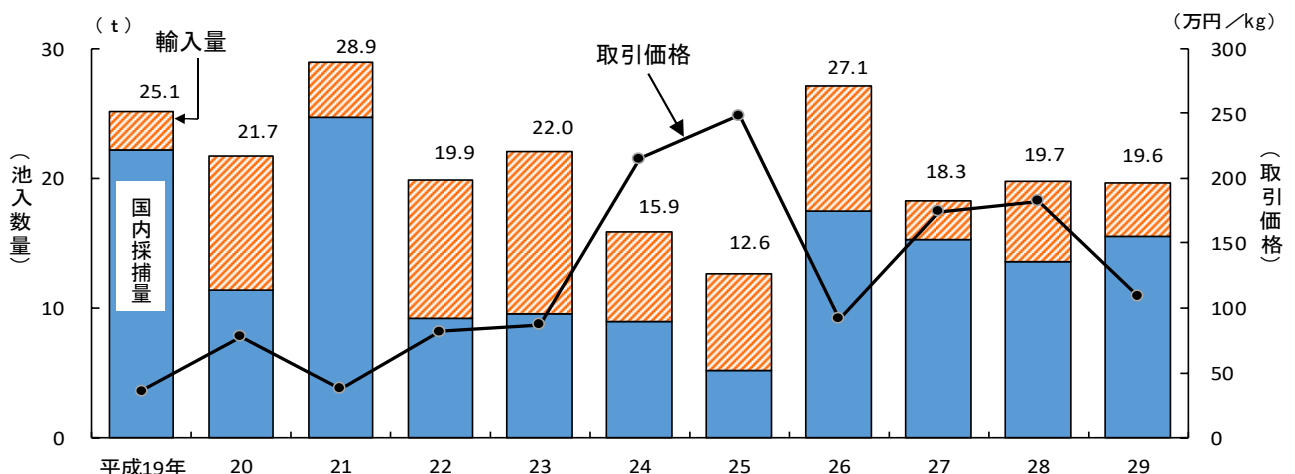
#### 【関連データ】

うなぎの収穫量とうなぎの蒲焼きの消費者物価指数の推移（全国）



資料：農林水産省統計部「漁業・養殖業生産統計」、総務省「消費者物価指数」

シラスウナギの池入数量と取引価格の推移（全国）



資料：水産庁「ウナギをめぐる状況と対策について（平成31年2月）」

#### 4 生産漁業所得

生産漁業所得は、海面漁業産出額の減少に伴い平成24年まで減少傾向で推移してきたものの、その後は、海面養殖業及び内水面養殖業での産出額の増加により増加傾向で推移してきた。

平成29年の生産漁業所得は、前年に比べ145億円増加し、8,154億円（同1.8%増加）となった。

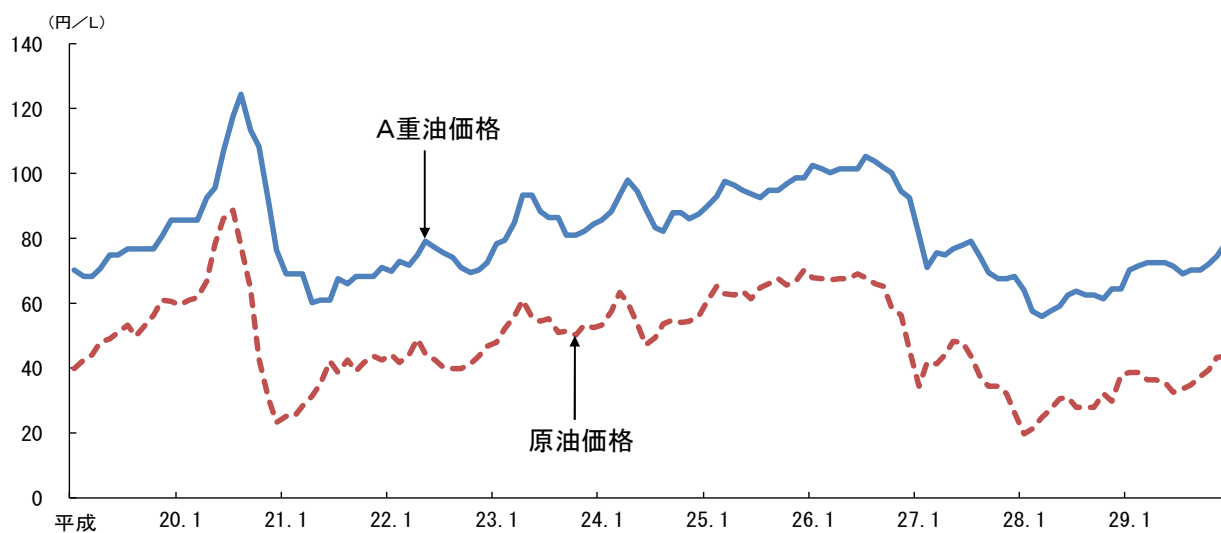
この要因としては、漁業産出額の増加により生産漁業所得が増加したもの考えられる。

表5 生産漁業所得の推移（全国）

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	7,415	7,507	7,998	8,009	8,154
対前年増減率	%	9.5	1.2	6.5	0.1	1.8

#### 【関連データ】

#### 燃油価格の推移



資料：水産庁調べ

注：1 A重油価格は、毎月1日現在の全国漁業協同組合連合会京浜地区供給価格

2 原油価格は、東京商品取引所「ブラッドパイ原油相場表」帳入値段（終値）の月間平均価格である。





## 【統計表】

### 統計表一覧

	ページ
1 総括表（年次別）	10
2 海面漁業産出額	12
3 海面養殖業産出額	15
4 内水面漁業・養殖業産出額	16
5 都道府県別海面漁業・養殖業産出額（平成29年）	17

### 利用上の注意

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 表中に用いた記号は、次のとおりである。
  - 「－」： 事実のないもの
  - 「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
  - 「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
  - 「△」： 負数又は減少したもの
- 秘匿措置について  
統計結果について、推計に用いた一次統計において秘匿措置がされているもの又は情報収集先から秘匿要請があったものには「x」表示とする秘匿措置を施している。  
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
- この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成29年漁業産出額」（農林水産省）による旨を記載されたい。

# 1 総括表（年次別）

単位：100万円

年次	漁業 産出額	海面			内水面			生産 漁業所得	(参考) 種苗生産額	
		計	漁業	養殖業	計	漁業	養殖業		海面 養殖業	内水面 養殖業
昭和35年 (1)	366,336	353,553	321,690	31,863	12,783	8,038	4,745	160,815	1,902	…
36 (2)	419,646	404,044	360,733	43,311	15,602	9,250	6,352	201,879	2,227	…
37 (3)	449,780	433,606	383,536	50,070	16,174	9,350	6,824	265,315	3,709	…
38 (4)	509,974	490,784	429,702	61,082	19,190	9,803	9,387	320,145	3,913	…
39 (5)	525,825	504,525	436,203	68,322	21,300	10,151	11,149	335,403	4,087	…
40 (6)	588,301	565,695	489,228	76,467	22,606	10,049	12,557	291,715	5,460	…
41 (7)	649,900	621,767	529,415	92,352	28,133	11,753	16,380	315,863	5,034	…
42 (8)	724,086	696,570	592,967	103,603	27,516	10,879	16,637	382,816	3,768	…
43 (9)	765,922	731,844	633,370	98,474	34,078	11,942	22,136	386,063	2,498	…
44 (10)	867,921	825,010	714,914	110,096	42,911	14,419	28,492	481,852	2,948	…
45 (11)	993,260	944,529	812,344	132,185	48,731	17,019	31,712	575,930	3,091	…
46 (12)	1,117,114	1,060,820	927,102	133,718	56,294	21,371	34,923	663,253	3,665	…
47 (13)	1,201,912	1,134,734	969,453	165,281	67,178	23,079	44,099	682,519	5,495	…
48 (14)	1,485,390	1,402,782	1,183,707	219,075	82,608	29,848	52,760	869,838	6,071	…
49 (15)	1,735,988	1,638,977	1,411,628	227,349	97,011	34,843	62,168	983,723	5,145	…
50 (16)	1,914,271	1,801,282	1,554,067	247,215	112,989	41,704	71,285	1,074,911	6,397	…
51 (17)	2,200,097	2,077,536	1,791,832	285,704	122,561	41,479	81,082	1,218,984	7,639	…
52 (18)	2,557,101	2,415,488	2,071,877	343,611	141,613	48,627	92,986	1,423,362	8,545	…
53 (19)	2,454,876	2,296,427	1,903,815	392,612	158,449	50,827	107,622	1,257,605	8,709	…
54 (20)	2,647,400	2,478,280	2,066,640	411,640	169,120	52,705	116,415	1,305,954	11,252	…
55 (21)	2,764,596	2,595,788	2,146,232	449,556	168,808	57,822	110,986	1,321,313	19,182	…
56 (22)	2,770,451	2,601,487	2,163,586	437,901	168,964	62,533	106,431	1,245,026	18,615	…
57 (23)	2,957,730	2,762,109	2,326,033	436,076	195,621	70,871	124,750	1,318,792	19,481	…
58 (24)	2,903,742	2,724,431	2,218,453	505,978	179,311	62,360	116,951	1,276,706	12,649	…
59 (25)	2,930,411	2,746,450	2,245,538	500,912	183,961	60,680	123,281	1,277,930	16,143	…
60 (26)	2,901,721	2,725,573	2,203,380	494,255	176,148	60,774	115,374	1,164,922	27,938	…
61 (27)	2,706,930	2,532,481	2,047,986	484,495	174,449	61,439	113,010	1,074,936	23,516	…
62 (28)	2,578,358	2,408,100	1,938,180	469,920	170,258	62,265	107,993	1,013,391	22,262	…
63 (29)	2,687,298	2,523,987	1,966,893	557,094	163,311	62,363	100,948	1,040,724	25,977	…
平成元年 (30)	2,665,159	2,494,161	1,954,621	539,540	170,998	64,744	106,254	1,067,004	27,126	…
2 (31)	2,689,344	2,527,234	1,951,073	576,161	162,110	65,042	97,068	991,421	33,186	…
3 (32)	2,677,565	2,513,906	1,908,146	605,760	163,659	67,977	95,682	1,026,219	34,946	…
4 (33)	2,570,503	2,403,973	1,827,825	576,148	166,530	68,492	98,038	945,339	36,449	…
5 (34)	2,455,751	2,290,822	1,716,951	573,871	164,929	63,432	101,497	949,413	33,039	…
6 (35)	2,338,285	2,179,302	1,582,525	596,777	158,983	66,826	92,157	880,273	30,179	…
7 (36)	2,211,438	2,047,711	1,511,888	535,823	163,727	70,344	93,383	806,039	38,113	…
8 (37)	2,164,143	1,997,694	1,463,490	534,204	166,449	73,229	93,220	777,948	31,172	…
9 (38)	2,191,019	2,035,390	1,468,095	567,295	155,629	73,694	81,935	810,209	31,574	…
10 (39)	2,001,093	1,856,942	1,338,614	518,328	144,151	66,182	77,969	679,964	28,062	…
11 (40)	1,959,432	1,830,207	1,317,035	513,172	129,225	62,202	67,023	679,412	27,405	…
12 (41)	1,850,072	1,736,739	1,234,727	502,012	113,333	62,285	51,048	622,418	25,218	…

単位：100万円

年次	漁業 産出額	海面			内水面			生産 漁業所得	(参考) 種苗生産額	
		計	漁業	養殖業	計	漁業	養殖業		海面 養殖業	内水面 養殖業
平成13年(42)	1,757,993	1,646,350	1,165,693	480,657	111,643	64,419	47,224	796,315	22,276	…
14(43)	1,696,464	1,592,529	1,136,335	456,194	103,935	60,177	43,758	791,461	22,312	3,961
15(44)	1,567,135	1,465,354	1,037,187	428,167	101,781	56,367	45,414	735,188	19,407	3,964
16(45)	1,580,083	1,481,333	1,065,871	415,462	98,750	51,034	47,716	787,356	18,837	3,924
17(46)	1,576,504	1,478,325	1,059,409	418,916	98,179	49,915	48,264	794,096	20,250	3,607
18(47)	1,581,423	1,506,872	1,078,663	428,209	74,551	23,893	50,658	844,253	21,398	3,548
19(48)	1,631,727	1,557,794	1,127,013	430,781	73,933	22,656	51,277	859,256	18,174	3,395
20(49)	1,606,596	1,524,822	1,124,985	399,837	81,774	23,927	57,847	778,301	17,576	3,351
21(50)	1,449,778	1,364,799	971,949	392,850	84,979	26,233	58,746	726,839	16,647	3,597
22(51)	1,461,130	1,381,884	971,749	410,135	79,246	22,637	56,609	719,571	18,256	3,630
23(52)	1,398,650	1,310,551	939,952	370,599	88,099	20,112	67,987	715,724	16,806	3,596
24(53)	1,395,108	1,309,774	914,406	395,368	85,334	17,871	67,463	677,384	17,811	3,580
25(54)	1,413,862	1,332,046	943,867	388,179	81,816	16,811	65,005	741,535	18,205	3,728
26(55)	1,480,887	1,392,151	966,253	425,898	88,736	17,736	71,000	750,707	18,394	4,140
27(56)	1,562,127	1,462,913	995,654	467,259	99,214	18,352	80,862	799,792	19,338	4,406
28(57)	1,559,897	1,450,760	962,023	488,737	109,138	19,770	89,368	800,892	21,015	4,676
29(58)	1,575,488	1,460,694	962,768	497,926	114,794	19,849	94,945	815,393	27,081	4,896

注：1 生産漁業所得は、①昭和35年から平成14年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得及び経常補助金を含まない、  
②平成15年から17年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得を含むが経常補助金を含まない等の違いがあること  
から、経年比較等の時系列分析をする際には留意されたい。

2 平成29年漁業産出額の公表から、中間生産物である「種苗」を漁業産出額から除外し、種苗生産額として参考表章することとした。

これに伴い漁業産出額及び生産漁業所得については、昭和35年まで遡及して推計した。

3 海面漁業産出額は、捕鯨業（くじら類）を含む。

## 2 海面漁業産出額

魚 種	平成28年	29	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
海面漁業計	962,023	962,768	0.1
魚類計	662,550	669,271	1.0
まぐろ類計	116,679	122,541	5.0
くろまぐろ	17,088	16,587	△ 2.9
みなみまぐろ	8,151	7,283	△ 10.6
びんなが	16,653	17,087	2.6
めばち	41,017	43,784	6.7
きはだ	33,280	37,268	12.0
その他のまぐろ類	491	532	8.4
かじき類計	10,441	10,027	△ 4.0
まかじき	1,308	1,262	△ 3.5
めかじき	7,299	7,218	△ 1.1
くろかじき類	1,354	1,176	△ 13.1
その他のかじき類	481	371	△ 22.9
かつお類計	64,461	69,066	7.1
かつお	63,303	68,103	7.6
そうだがつお類	1,158	964	△ 16.8
さめ類	5,085	5,038	△ 0.9
さけ・ます類計	66,838	69,358	3.8
さけ類	61,885	67,707	9.4
ます類	4,953	1,651	△ 66.7
このしろ	678	790	16.5
にしん	1,410	1,404	△ 0.4
いわし類計	64,971	66,711	2.7
まいわし	19,842	25,421	28.1
うるめいわし	5,575	4,383	△ 21.4
かたくちいわし	12,961	12,922	△ 0.3
しらす	26,593	23,985	△ 9.8
あじ類計	32,325	30,883	△ 4.5
まあじ	29,026	28,290	△ 2.5
むろあじ類	3,299	2,594	△ 21.4
さば類	43,520	45,007	3.4
さんま	25,933	24,560	△ 5.3

魚 種	平成28年	29	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
ぶ り 類	29,899	31,185	4.3
ひらめ・かれい類計	25,610	25,398	△ 0.8
ひ ら め	7,583	7,571	△ 0.2
か れ い 類	18,027	17,827	△ 1.1
た ら 類 計	26,147	23,356	△ 10.7
ま だ ら	14,553	13,382	△ 8.0
す け と う だ ら	11,595	9,974	△ 14.0
ほ っ け	4,331	3,491	△ 19.4
き ち じ	2,789	2,869	2.9
は た は た	2,264	1,970	△ 13.0
に ぎ す 類	741	684	△ 7.7
あ な ご 類	3,828	3,940	2.9
た ち う お	6,091	5,084	△ 16.5
た い 類 計	15,114	15,137	0.2
ま だ い	11,425	11,451	0.2
ち だ い ・ き だ い	2,400	2,385	△ 0.6
く ろ だ い ・ へ だ い	1,288	1,301	1.0
い さ き	3,050	2,795	△ 8.4
さ わ ら 類	11,115	10,343	△ 6.9
す ず き 類	4,160	3,985	△ 4.2
い か な ご	6,146	4,906	△ 20.2
あ ま だ い 類	2,420	2,422	0.1
ふ ぐ 類	4,176	3,432	△ 17.8
そ の 他 の 魚 類	82,328	82,889	0.7
え び 類 計	28,745	27,817	△ 3.2
い せ え び	6,086	6,452	6.0
く る ま え び	1,985	1,842	△ 7.2
そ の 他 の え び 類	20,674	19,523	△ 5.6
か に 類 計	32,568	32,059	△ 1.6
ず わ い が に	12,727	13,087	2.8
べ に ず わ い が に	5,811	6,075	4.5
が ぎ み 類	2,389	2,258	△ 5.5
そ の 他 の か に 類	11,642	10,640	△ 8.6

## 2 海面漁業産出額（続き）

魚 種	平成28年	29	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
お き あ み 類	540	1,296	140.0
貝 類 計	95,780	90,439	△ 5.6
あ わ び 類	7,830	7,117	△ 9.1
さ ざ え	4,152	3,863	△ 7.0
あ さ り 類	3,749	3,888	3.7
ほ た て が い	63,179	59,668	△ 5.6
そ の 他 の 貝 類	16,869	15,903	△ 5.7
い か 類 計	66,270	64,479	△ 2.7
す る め い か	39,039	36,533	△ 6.4
あ か い か	1,702	2,336	37.3
そ の 他 の い か 類	25,529	25,611	0.3
た こ 類	20,931	23,463	12.1
う に 類	12,035	12,272	2.0
海 産 ほ 乳 類	645	520	△ 19.4
捕 鯨 業（くじら類）	170	78	△ 54.1
そ の 他 の 水 産 動 物 類	20,335	19,931	△ 2.0
海 藻 類 計	21,454	21,142	△ 1.5
こ ん ぶ 類	15,532	14,093	△ 9.3
そ の 他 の 海 藻 類	5,921	7,050	19.1

### 3 海面養殖業産出額

魚 種	平成28年	29	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
海面養殖業計	488,737	497,926	1.9
魚類計	243,066	252,523	3.9
ぎんざけ	7,451	10,248	37.5
ぶり類	117,741	119,239	1.3
まあじ	770	915	18.8
しまあじ	5,719	5,782	1.1
まだい	53,572	55,157	3.0
ひらめ	4,126	3,799	△ 7.9
ふぐ類	10,036	9,579	△ 4.6
くろまぐろ	40,452	44,479	10.0
その他の魚類	3,201	3,325	3.9
貝類計	98,597	79,818	△ 19.0
ほたてがい	62,427	45,713	△ 26.8
かき類	35,421	33,447	△ 5.6
その他の貝類	749	657	△ 12.3
くるまえび	7,128	7,257	1.8
ほや類	1,232	1,262	2.4
その他の水産動物類	508	597	17.5
海藻類計	121,626	141,102	16.0
こんぶ類	7,666	9,453	23.3
わかめ類	10,261	10,742	4.7
のり類	100,219	116,660	16.4
もずく類	2,492	3,307	32.7
その他の海藻類	988	940	△ 4.9
真珠	16,578	15,366	△ 7.3
(参考) 種苗生産額			
種 苗 計	21,015	27,081	28.9
ぶり類種苗	2,843	3,064	7.8
まだい種苗	3,877	4,596	18.5
ひらめ種苗	599	626	4.5
真珠母貝	1,592	1,536	△ 3.5
ほたてがい種苗	10,741	15,730	46.4
かき類種苗	614	740	20.5
くるまえび種苗	263	231	△ 12.2
わかめ類種苗	38	37	△ 2.6
のり類種苗	449	521	16.0

#### 4 内水面漁業・養殖業産出額

魚 種	平成28年	29	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
内水面漁業・養殖業計	109,138	114,794	5.2
内水面漁業計	19,770	19,849	0.4
魚 類 計	12,715	12,622	△ 0.7
さけ・ます類計	1,600	1,449	△ 9.4
さ け 類	909	844	△ 7.2
からふとます	47	7	△ 85.1
さくらます	17	11	△ 35.3
その他のさけ・ます類	627	587	△ 6.4
わかさぎ	510	532	4.3
あゆ	8,367	8,749	4.6
しらうお	821	528	△ 35.7
こい	124	125	0.8
ふな	297	303	2.0
うぐい・おいかわ	223	175	△ 21.5
うなぎ	370	372	0.5
はぜ類	99	82	△ 17.2
その他の魚類	304	308	1.3
貝 類 計	6,481	6,555	1.1
しじみ	5,594	5,752	2.8
その他の貝類	887	802	△ 9.6
その他の水産動植物類計	574	672	17.1
えび類	176	225	27.8
その他の水産動植物類	398	447	12.3
内水面養殖業計	89,368	94,945	6.2
ます類計	8,591	8,740	1.7
にじます	4,181	4,163	△ 0.4
その他のます類	4,410	4,577	3.8
あゆ	6,945	7,302	5.1
こい	1,455	1,396	△ 4.1
うなぎ	64,983	69,671	7.2
その他	7,393	7,836	6.0
1) うち淡水真珠	58	57	△ 1.7
(参考) 種苗生産額			
種 苗 計	4,676	4,896	4.7

注：1)は、琵琶湖と霞ヶ浦のみを取りまとめた結果である。



## 5 都道府県別海面漁業・養殖業産出額（平成29年）

単位:100万円

都道府県	計	海面漁業	海面養殖業	(参考) 種苗生産額
合計	1,460,616	962,690	497,926	27,081
北海道	① 275,228	244,306	30,923	15,680
青森	⑥ 64,082	42,996	21,085	x
岩手	39,336	29,842	9,494	67
宮城	④ 81,944	56,326	25,618	x
秋田	3,031	2,945	86	8
山形	2,476	2,476	-	x
福島	10,105	10,105	-	-
茨城	22,792	x	x	-
千葉	28,554	25,719	2,835	6
東京	17,969	x	x	-
神奈川	18,862	18,401	460	x
新潟	13,555	13,074	481	14
富山	11,136	11,097	39	-
石川	18,280	17,994	286	x
福井	8,768	8,379	389	11
静岡	⑦ 60,388	57,860	2,528	56
愛知	17,737	12,632	5,105	76
三重	⑧ 50,654	29,096	21,558	60
京都	3,848	3,021	827	x
大阪	4,419	4,271	149	-
兵庫	⑨ 49,868	27,316	22,552	x
和歌山	13,380	8,462	4,918	1,917
鳥取	20,503	19,228	1,275	10
島根	21,983	21,557	427	24
岡山	7,648	2,371	5,278	x
広島	25,392	7,354	18,037	75
山口	15,679	13,775	1,904	x
徳島	10,743	5,810	4,933	1,297
香川	21,306	7,800	13,506	225
愛媛	③ 85,123	23,766	61,357	2,167
高知	⑩ 49,678	28,569	21,110	1,437
福岡	34,659	12,407	22,252	-
佐賀	33,076	4,849	28,227	x
長崎	② 105,693	67,887	37,807	x
熊本	44,433	6,308	38,125	x
大分	36,100	12,285	23,814	251
宮崎	33,630	24,665	8,965	81
鹿児島	⑤ 77,621	24,615	53,006	1,779
沖縄	20,935	12,371	8,563	46

- 注：1 海面養殖業の合計には、「(参考)種苗生産額」を含まない。  
 2 都道府県別海面漁業・養殖業産出額には、捕鯨業（くじら類）の産出額を含まない。  
 3 内水面漁業・養殖業産出額は、都道府県別に把握していない。  
 4 丸数字は漁業産出額の全国順位である。

## 【統計の概要】

### 1 統計の目的

漁業産出額は、各地域における漁業生産活動の実態を金額で評価することにより明らかにし、水産行政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を整備することを目的としている。

### 2 推計期間

本統計の推計期間は、平成29年1月から同年12月までの1年間である。

### 3 推計方法

漁業産出額では、海面漁業、海面養殖業、内水面漁業及び内水面養殖業の産出額並びに生産漁業所得を推計するとともに、参考値として種苗（海面養殖業及び内水面養殖業）の生産額を推計した。それぞれの推計方法は次のとおりである。

#### (1) 海面漁業・養殖業産出額

海面漁業生産統計調査結果から得られる都道府県別の魚種別生産量に水産庁「産地水産物流通調査」、主要産地の市場、関係団体等から得られる都道府県別の魚種別産地卸売価格を乗じて推計した。

なお、捕鯨業（くじら類）は、全国値のみ推計した。

#### (2) 内水面漁業・養殖業産出額

##### ア 内水面漁業産出額

##### (ア) 漁業センサス実施年

内水面漁業生産統計調査から得られる全国の魚種別生産量に主要産地の市場、関係団体等から得られる全国の魚種別平均価格を乗じて推計した。

##### (イ) 漁業センサス実施年以外の年

直近の漁業センサス実施年における内水面漁業生産統計調査結果から得られる全ての河川・湖沼に占める主要河川・湖沼の魚種別漁獲量の割合の逆数を主要河川・湖沼の魚種別漁獲量に乗じて当該推計期間における都道府県別魚種別総漁獲量とし、これに全国の魚種別平均価格を乗じて推計した。

##### イ 内水面養殖業産出額

内水面養殖業産出額の総計では、内水面漁業生産統計調査で把握しているます類、あゆ、こい、うなぎ及び真珠（以下「主要養殖魚種」という。）を推計し、その増減の傾向から主要魚種以外の魚種を推計する方法で推計しており、①主要養殖魚種については、内水面漁業生産統計調査から得られる全国の魚種別収獲量に主要産地の市場、関係団体等から得られる全国の魚種別平均価格を乗じて推計、②主要養殖魚種以外の魚種も含めた内水面養殖業産出額の合計については、漁業センサスから得られる全ての養殖魚種の販売金額（観賞用を除く。）に占める主要養殖魚種販売金額の割合の逆数を用いて、次式のとおり推計した。

$$I = \frac{B}{A} \times a$$

- I : 内水面養殖業産出額の合計 (=②) (当該推計期間)
- A : 主要養殖魚種の販売金額 (漁業センサス結果)
- B : 観賞用を除く全ての養殖魚種の販売金額 (漁業センサス結果)
- a : 主要養殖魚種の産出額の合計 (=①) (当該推計期間)

(3) 生産漁業所得

生産漁業所得は、(1)及び(2)により推計したそれぞれの産出額に漁業経営調査又は産業連関構造調査(内水面養殖業投入調査)から得られる所得率を乗じて推計した。

なお、所得率は漁業経営調査の調査種類別に次式のとおり算出した。

$$\text{所得率} = \frac{\text{漁業収入} - \text{物的経費}^{(\text{注})}}{\text{漁業収入}}$$

(注) : 物的経費には、減価償却費、間接税を含む。

また、推計に用いた所得率は次のとおりである。

- ・ 海面漁業及び海面養殖業は、直近の漁業経営調査の経営体階層(漁船漁業、小型定置網漁業、各養殖業)別調査結果から算出した全国の所得率
- ・ 内水面漁業は、漁業経営調査の海面漁業のうち漁船規模3トン未満の調査結果から算出した全国の所得率
- ・ 内水面養殖業は、産業連関構造調査(内水面養殖業投入調査)から算出した全国の所得率

(4) (参考) 種苗

種苗は、最終生産物となる水産物の生産のために再び投入される水産物(中間生産物)であり、他の都道府県に販売されたものは当該都道府県の最終生産物に計上するが、漁業産出額では、全ての種苗が自都道府県内に投入されるものとみなし、全国及び都道府県別のいずれにも種苗の「産出額」は計上しないこととし、参考値として種苗の生産額を掲載した。

なお、海面養殖業により生産される種苗の生産額は、海面養殖業産出額の推計と同様、都道府県別の魚種別種苗生産量に主要産地の市場、関係団体等から得られる都道府県別の養殖魚種別種苗価格を乗じて推計した。

また、内水面養殖業により生産された種苗の生産額は、ます類、あゆ及びこい(以下「種苗推計魚種」という。)のそれぞれについて、漁業センサスから得られる種苗推計魚種別の食用と種苗用の販売金額の割合を、(2)のイの①により推計した種苗推計魚種別の産出額に乗じて推計し、その推計した生産額を合計した。

$$S = \frac{D}{C} \times c$$

- S : 種苗別の生産額 (当該推計期間)
- C : 主要養殖魚種別の販売金額 (漁業センサス結果)
- D : 観賞用を除く全ての養殖魚種別の販売金額 (漁業センサス結果)
- c : 種苗推計魚種別の産出額 (当該推計期間)

#### 4 用語の解説

- (1) 漁業産出額とは、海面漁業、海面養殖業、内水面漁業及び内水面養殖業の産出額を合計したものをいう。
- (2) 海面漁業とは、海面において水産動植物を採捕する事業をいう。
- (3) 海面養殖業とは、海面又は陸上に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。
- (4) 内水面漁業とは、公共の河川・湖沼において水産動植物を採捕する事業をいう。
- (5) 内水面養殖業とは、一定区画の河川・湖沼又は陸上において、淡水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。

#### 5 推計の対象とした水産物の範囲

区分	魚種名
海面漁業	まぐろ類、かじき類、かつお類、さめ類、さけ・ます類、このしろ、にしん、いわし類、あじ類、さば類、さんま、ぶり類、ひらめ・かれい類、たら類、ほっけ、きちじ、はたはた、にぎす類、あなご類、たちうお、たい類、いさき、さわら類、すずき類、いかなご、あまだい類、ふぐ類、その他の魚類、えび類、かに類、おきあみ類、貝類、いか類、たこ類、うに類、海産ほ乳類、その他の水産動物類、海藻類、捕鯨業（くじら）等
海面養殖業	ぎんざけ、ぶり類、まあじ、しまあじ、まだい、ひらめ、ふぐ類、くろまぐろ、その他の魚類、貝類、くるまえび、ほや類、その他の水産動物類、海藻類、真珠等
内水面漁業	さけ類・ます類、わかさぎ、あゆ、しらうお、こい、ふな、うぐい・おいかわ、うなぎ、はぜ類、その他の魚類、貝類、その他の水産動物類
内水面養殖業	ます類、あゆ、こい、うなぎ、その他
(参考) 種苗	(海面養殖業) ぶり類、まだい、ひらめ、真珠母貝、ほたてがい、かき類、くるまえび、わかめ類、のり類
	(内水面養殖業) 種苗計

#### 6 利用上の注意

- (1) 生産漁業所得は、①昭和35年から平成14年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得及び経常補助金を含まない、②平成15年から17年までの推計値には、内水面漁業・養殖業の所得を含むが経常補助金を含まない等の違いがあることから、経年比較等の時系列分析をする際には留意されたい。
- (2) 平成29年漁業産出額の公表から、中間生産物である「種苗」を漁業産出額から除外し、種苗生産額として参考表章することとした。  
これに伴い、漁業産出額及び生産漁業所得については、昭和35年まで遡及して推計した。

## 7 東日本大震災の影響

結果の推計に用いている海面漁業生産統計調査の生産量結果には、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又は出荷自粛の措置がとられた品目の生産量は含まない。

## 8 その他

この資料（平成31年3月19日公表）の詳細な数値は、ホームページに掲載（本年5月予定）するとともに、その後、刊行する『平成29年漁業・養殖業生産統計年報（併載：漁業産出額）』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「水産業」の「漁業産出額」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou\\_seigaku/index.html#y1](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou_seigaku/index.html#y1) 】
- 本統計の累年データは、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou\\_seigaku/index.html#l](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou_seigaku/index.html#l) 】

#### お問合せ先

- ◎本統計結果について  
農林水産省 大臣官房統計部  
経営・構造統計課 分析班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3635  
（直通）03-6744-2042  
FAX：03-5511-8772
- ◎農林水産統計全般について  
農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX：03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>